



1月号

編集・発行
熊日多良木販売センター
(代)小出堅太郎 小出忠紹
石田敏郎 尾前竜二 那須信一
球磨郡多良木町大字多良木 356-1
TEL 42-3355
FAX 49-1726
http://www.taragi.com/

当社のホームページ・ブログをご覧ください

あさぎり町と多良木町で成人式

1月4日にあさぎり町（同町須恵文化ホール）と、多良木町（同町多目的研修センター）で成人式が行われました。両町合計137名が新成人として門出を祝いました。式後には友達や恩師の方との写真撮影で賑わっていました。以下、数名に新成人としての抱負や感想を頂いています。

あさぎり町岡原 31名
（男子16名 女子15名）
多良木町 106名
（男子63名 女子43名）



唐津 いずみさん
多良木町久米（社会人）

今まで守られてきた部分があったので、これからは、まず自立をして目標を達成して、周りの方に認められる大人になりたいです。

桑原 瑛さん
多良木町黒肥地（社会人）

これからは自覚を持って責任ある行動をとり、誰からも認められる社会人になりたいです。



立本 聡子さん
あさぎり町岡原南（学生）

行動力を身に付け、色々な事にチャレンジしたいですね。留学するなど、様々な国を回って、自分が将来やりたいことを見つけたいと思います。



鮎田 理人さん
あさぎり町岡原北（学生）

いままで受け身だったので、自発的に行動したいです。例えば震災があった東北に行くなど自分の目で見て、感じるものがあると思うので、自らを成長させ、社会に恩返しできればと考えています。



大勢の観客で賑わう



第31回青少年健全育成チャリティーショー（主催：多良木町地域婦人会連絡協議会）が、1月20日に多良木町多目的研修センターで行われ、会場は立ち見客ができるほどの大盛況でした。民舞、民謡、日舞、舞踊、ダンスなど、町民多数の方々の日頃の練習の成果が存分に発揮され、訪れた来場者に感動を与えた様子でした。チャリティーショーの益金は、多良木町教育委員会に贈られました。

木希記

◆掛かりつけの医院でもらった健康チェックカレンダー。1月は「食の環境」がテーマです。働き盛り世代は特にカロリーに注意するよう促されています◆内臓脂肪だけが多くなる「隠れメタボ」。消費エネルギーが年とともに減少するのに気付かず、若い時と同じ食生活を続けることが原因です。運動を増やし摂取カロリーは減らす工夫が大切と強調します◆わかっちやいるけど、いざ実行となると、というのが本音でもあります。そこでヒントに挙げてあるのが外食時とかスーパーなどで、カロリー感覚を身につけようという提案◆丼物なら天丼より海鮮丼、スパゲティならクリームよりトマト系が低カロリーといった具合。これなら理解しやすいですね。食事の順番でも、野菜を先に食べて満腹感を得ると摂取量が減るとか◆続く寒さで運動はやりたくない、せめて食事ぐらいは楽しくと言いたいところですけど、もちで太った腹回りを眺めると、カレンダーが無言でプレッシャーをかけます◆今年も多良木・岡原の皆様喜んでいただける熊日と「もぞか」を目指します。どうぞよろしく。(X)

園児紹介

光台寺保育園



ひまわり組 18名 担任 藤本千織先生
発表会で演奏したピアノを、引き続き磨きをかけるために練習しています。「早寝早起きで、モリモリ食べて強く元気な子にな〜れ」と藤本先生。

「球磨支援学校販売会」に向けて



球磨支援学校では、2月16日（土）に、錦町サンロードシティ店において作業製品の販売会を行います。今回は、中学部（紙工班）、高等部（農園芸班、工芸班、窯業班、木工班）と、同じ場所で開催します。現在中学部・高等部とも、生徒と教師が一丸となって作業学習に取り組んでいます。春にちなんだ作業製品をはじめ、各作業班から目玉の商品、そして「工芸×木工×紙工」「窯業×農園芸×紙工」の組み合わせでのコラボ製品も用意する予定です。また、休憩コーナー「いっぶくカフェ」もあります。

是非ご来店いただき、心をこめて作った製品をご覧くださいと思います。元気いっぱいの子供達がお待ちしています。
日時：2月16日（土）10：00～14：00
場所：サンロードシティ店（錦町）



（原稿提供：球磨支援学校）

心を込めた手書きの年賀状



多良木町のボランティアグループ「わか草会（斉藤哲男会長：小中学生43名）」は、町内在住70歳以上の1人暮らしのお宅に、年賀状を送る活動を約10年前から続けておられます。会員の桑原里加子さん（黒肥地小5年生）は、色を塗ったり、言葉を添えたりなど色々工夫して書いていますが「いつまでも元気でいて欲しい」と一番に願ひながら、約20枚を書き上げたそうです。

また受取手を代表して椎葉文字子さん（同町多良木）にお話を聞きましたが「上手に書いてくれるので、とても元気をもらっています。毎年ありがとうございます」と、とても喜んでおられました。電話やメールなど、様々な気持ちの伝え方がある便利な世の中ですが、ハガキならではの温かい気持ちの伝え方があることを、改めて感じさせられました。

プロの走りに、驚きと歓声

第1回公認奥球磨ロードレース大会が、1月20日に多良木、湯前、水上の3町村であり、沿道は大勢の応援でにぎわいました。ハーフマラソン、高校10キロ、中学5キロ、女子一般5キロの4部門で行われました。特にハーフマラソンでは、地元出身の招待選手が出場するとあって、家族や友人、知人の熱のこもった応援に選手も頑張られた様子でした。また、10キロ地点で給水場を手伝った多良木中学野球部の生徒は、速さに驚き、紙コップの置き方の難しさに困惑していました。



佐藤智之選手（旭化成）左から2人目
廣末 香選手（トヨタ九州）左から5人目

作田智宏選手（第8特連）



椎葉哲哉選手（HEARTS）

野島靖徳選手（第8特連）

多良木警察署だより 交通事故を防ぐ高齢者の心得

道路横断時の交通事故防止のポイント

高齢者の死亡事故で一番多いのは道路横断時

特に横断途中で左側から走行して来た車にはねられる事故が目立っています。左側から車が来ていた時は、速く見えても、無理な横断は、やめましょう。

<p>安全のためクセ</p> <p>渡る前には、道路の左右が見通せる場所です。立ち止まった後に左の安全を確認！</p>	<p>安全のためクセ</p> <p>車が来るのが見えたら、立ち止まって通り過ぎるのを待つ。車が完全に通過したのを確認してから横断！</p>	<p>安全のためクセ</p> <p>信号機のある横断歩道では、渡る前に立ち止まり、信号の色を確認！青の点滅信号は次の青まで待つ！</p>
---	---	--

自転車を利用するとき

「止まれ」の標識がある場所では、必ずいったん止まる。交差点の安全を確認してから進行！「止まれ」標識を見落とさないよう、両脚を伸ばして前を見ながら走りましょう。

進路を変えたり、道路の向こう側に行くときは止まって振り返る。後ろの安全を確認してから進路を変更！

夜間外出時は反射材を着用

服装もできるだけ明るいものを！

反射材用品の種類

- リストバンド型
- クラブ型
- タスキ型
- 自転車用
- ペンダント型
- 手掛け袋型
- フレーム用
- ウエストポーチ型
- シール型
- かご用
- マスコット型
- 電筒シール型
- スポーツ用
- パルプ用
- ペダル用
- スポーツ用

夕暮れや霧の時はライトをつけましょう
多良木警察署

（原稿提供：多良木警察署）